

目標達成計画

作成日: 平成 27年 11月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	入居時には生活歴や基本情報の記録はあるが、入居後新たに把握した本人の意向の記録ができていない為、本人の気持ちの変化がわかりにくい。	入居後も本人の思いや意向が一目で分かるような記録を残し、全職員で共有しケアに活かす。	「本人の思いや暮らし方の意向追記」シートを作成し、スタッフ全員で聞き取りや気付いたことを、その都度記入し、利用者の気持ちの変化を把握してケアに活かす。	12ヶ月
2	35	年に2回(昼・夜間想定)防災訓練を行っているだけなので、来たる南海大地震に備えて全職員が対応できるか不安である。	災害時(火災・地震・津波)利用者の身を守る方法を全職員が身につける。	①年2回消防署の協力を得て防火訓練の継続をする。(地域住民の協力を得る) ②毎月地震や津波に備えた身を守る訓練をする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。